

第52回目黒区商工まつり  
(目黒リバーサイドフェスティバル2015)の実施結果について

1 開催の趣旨

区内商工業者が、製品・商品の展示・販売やイベント等を通じて、区内産業に対する区民の理解を深め、地域産業の振興と地域の活性化に貢献する。

2 主催・後援

〈主催〉目黒区商工まつり運営委員会、目黒区

〈後援〉目黒区商店街連合会、目黒区産業連合会、東京商工会議所目黒支部、目黒法人会、めぐろ青色申告会、目黒区しんきん協議会、目黒建設業防災連絡協議会、目黒中小企業診断士会、目黒区倫理法人会

3 会期 平成27年7月25日(土)～26日(日) 開催時間 10:00～17:00  
(24日(金)に前夜祭・経済講演会を開催)

4 会場 目黒区民センター

5 出展企業・団体 76 (昨年度77)

6 来場者数(前夜祭・経済講演会を含む) 約20,600人(昨年度約18,000人)

7 主な内容

イベント名	内容	会場
特別企画展 1 目黒ビジネスサミット 2 めぐろ今昔物語	1 目黒ビジネスサミット 目黒の企業・主要経済団体などが集まり交流会やセミナーを開催した。  2 めぐろ今昔物語(写真展) 目黒区内の産業を中心とした風景写真を明治時代から順を追って展示し、その変遷を紹介した。	区民センター 2階第1・第2集会室及び5階会議室  区民センター 体育館
前夜祭・経済講演会テーマ 「アベノミクスと日本経済の行方」	明治大学政治経済学部准教授 飯田泰之氏による講演会を開催した。  来場者数は約230人。	区民センター ホール

<p>クラシックコンサート 「日本フィル・弦楽アンサンブルコンサート」</p>	<p>区内企業 19 社の協賛によるコンサートを開催した。 来場者数は約 400 人。</p>	<p>区民センター ホール</p>
<p>産直物産の販売 目黒区と交流等のある 12 団体 (13 市町村) からの産直野菜等の名産品販売 (今年度の新規参加は、石川県七尾市、石川県白山市、島根県川本町)</p>	<p>群馬県前橋市 (旧富士見村)、福島県三春町、福島県飯舘村、宮城県角田市、新潟県魚沼市、福島県鮫川村、宮城県気仙沼市、石川県七尾市、石川県小松市、石川県金沢市、石川県白山市、山梨県笛吹市、島根県川本町の産直野菜等の販売を行った。(石川県七尾市、小松市は目黒石川県人会で参加)</p>	<p>区民センター 3 階研修室 田道ふれあい橋</p>
<p>その他のイベント</p> <p>ホール、オープンステージ、中庭等を会場に、区内企業の商工業製品の展示・販売、各種模擬店、区立小中学校・都立高校の児童・生徒による合唱や楽器の演奏及びダンス、講演など各種催し物を実施するとともにスタンプラリーを実施した。</p>		

#### 8 環境に配慮したイベントへの取り組みについて

「チャレンジ!ごみゼロ-エコでつながるめぐりの輪-」をテーマに、エコ活動に取り組んだ。主な取り組みは、出展者のごみ持ち帰りの徹底や会場内のゴミ箱を廃止し、エコステーションを設置した。

その結果、ごみの排出量は、総重量は 265.1kg (昨年度は 268.9kg)、再資源化できるごみは 209.2kg (昨年度は 221.2kg)、可燃ごみは 54.4kg (昨年度は 47.6kg)、不燃ごみは 1.5kg (昨年度は 0.15kg)であった。全体の再資源化率は 78.9% (昨年度は 82.3%)の結果であった。

#### 9 その他

会場内に募金箱を設置し義捐金の協力をお願いした。募金額 130,182 円については、東日本大震災の被災地に寄付する。

以 上